

平成24年度 筑波大学大学院共通科目「実習成果発表会」

# 「林英哲×身体表現論」

【日にち】2012年7月8日（日） 【時間】15:00~16:00

【会場】大学会館・講堂 【入場料】無料

【プログラム(予定)】◆林英哲×受講生による発表「千の海峡」 ◆御陣乗太鼓と即興表現 ◆林英哲と風雲の会によるミニコンサート



世話役教員：松村和則、村田芳子（人間総合科学研究科）

（会場へのアクセス：関東鉄道循環バス「大学会館前」下車、徒歩1分）

## 林 英哲（はやし えいてつ）

和太鼓奏者

広島県出身。71年、演奏集団として独自の音楽スタイルを構築した「佐渡・鬼太鼓座（さど・おんでご）」の結成に参加。主要曲の作曲・編曲を担当。世界各地で公演を行い、絶賛を浴びる。81年、新たな太鼓演奏グループ「鼓童（こどう）」を創出。創世期の演出を担当。82年より、日本で初めての太鼓奏者として活動を開始、国内外でコンサートを展開。97年、第47回芸術選奨文部大臣賞受賞。01年、第8回日本文化芸術振興賞受賞。三重大学（00年～04年）などの客員教授を歴任。04年、洗足学園音楽大学の客員教授に就任。近年では国内各地のイベント等でプロデューサー業や映画、演劇、CM、創作太鼓のための委嘱作品の作曲、指導多数。エッセイ等も多く執筆、著書に「あしたの太鼓打ちへ」など。



（林英哲公式 HP「英哲打歴」より）